

(別紙様式22)

# 廃用症候群に係る評価表

患者氏名	男・女	入院	・	外来
生年月日	年 月 日 ( 歳 )	入院日	年 月 日	
主傷病		廃用症候群の診断日	年 月 日	
要介護度	要介護 ・ 要支援	リハビリテーション起算日	年 月 日	

算定している リハビリテーション料 (該当するものに○)				廃用症候群リハビリテーション料 I ・ II ・ III			
1	廃用を生じる契機となった疾患等						
2	廃用に至った経緯等						
3	手術の有無				有 ・ 無		
	手術名						
	手術年月日				年	月	日
4	治療開始時のADL		BI	点	FIM	点	
	月毎の評価点数 (BI又はFIM どちらかを記入)	月	BI	点	FIM	点	
		月	BI	点	FIM	点	
		月	BI	点	FIM	点	
		月	BI	点	FIM	点	
		月	BI	点	FIM	点	
		月	BI	点	FIM	点	
5	一月当たりの リハビリテーション	実施 日数	日				
		提供 単位数	単位				
6	リハビリテーションの内容			具体的に記載すること			
7	改善に要する見込み期間			<input type="checkbox"/> 2週間以内 <input type="checkbox"/> 2週間から1ヶ月 <input type="checkbox"/> 1ヶ月から3ヶ月 <input type="checkbox"/> 3ヶ月から6ヶ月 <input type="checkbox"/> 6ヶ月以上			
8	前回の評価からの 改善や変化			<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span>-1</span> <span>0</span> <span>1</span> <span>2</span> <span>3</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span>悪化</span> <span>維持</span> <span></span> <span></span> <span>改善大</span> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 5px;">BI・FIMで(      )点程度の改善</div>			

## 〔記載上の注意〕

- 「1」の要因については、別紙疾病分類表より疾病コードを記載するとともに、発症時期や治療の有無、治療内容等について記載すること。
- 「2」の廃用に至った経緯等については、「1」の疾患によって安静を余儀なくされた理由、安静の程度、安静期間の長さ等を含めて記載すること。
- 「4」の月毎の評価点数については、直近月からさかのぼり6ヶ月間記載すること。
- 「6」については、筋力、心肺機能、関節拘縮防止、作業療法等の具体的なリハビリテーションの内容について記載すること。

疾病コードと疾病分類の対応表		
<b><u>感染症及び寄生虫症</u></b>	041 屈折及び調節の障害 042 その他の眼及び付属器の疾患	084 その他の消化器系の疾患
001 腸管感染症	<b><u>耳及び乳様突起の疾患</u></b> 043 外耳炎 044 その他の外耳疾患 045 中耳炎 046 その他の中耳及び乳様突起の疾患 047 メニエール病 048 その他の内耳疾患 049 その他の耳疾患	<b><u>皮膚及び皮下組織の疾患</u></b> 085 皮膚及び皮下組織の感染症 086 皮膚炎及び湿疹 087 その他の皮膚及び皮下組織の疾患
002 結核		<b><u>筋骨格系及び結合組織の疾患</u></b> 088 炎症性多発性関節障害 089 関節症 090 脊椎障害(脊椎症を含む) 091 椎間板障害 092 頸腕症候群 093 腰痛症及び坐骨神経痛 094 その他の脊柱障害 095 肩の傷害<損傷> 096 骨の密度及び構造の障害 097 その他の筋骨格系及び結合組織の疾患
003 主として性的伝播様式をとる感染症		
004 皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患		
005 ウイルス肝炎		
006 その他のウイルス疾患		
007 真菌症		
008 感染症及び寄生虫症の続発・後遺症		
009 その他の感染症及び寄生虫症		
<b><u>新生物</u></b>	<b><u>循環器系の疾患</u></b> 050 高血圧性疾患 051 虚血性心疾患 052 その他の心疾患 053 くも膜下出血 054 脳内出血 055 脳梗塞 056 脳動脈硬化(症) 057 その他の脳血管疾患 058 動脈硬化(症) 059 痔核 060 低血圧(症) 061 その他の循環器系の疾患	<b><u>腎尿路生殖器系の疾患</u></b> 098 糸球体疾患及び腎尿管間質性疾患 099 腎不全 100 尿路結石症 101 その他の腎尿路系の疾患 102 前立腺肥大(症) 103 その他の男性生殖器の疾患 104 月経障害及び閉経周辺期障害 105 乳房及びその他の女性生殖器の疾患
010 胃の悪性新生物	<b><u>呼吸器系の疾患</u></b> 062 急性鼻咽頭炎[かぜ]<感冒> 063 急性咽頭炎及び急性扁桃炎 064 その他の急性上気道感染症 065 肺炎 066 急性気管支炎及び急性細気管支炎 067 アレルギー性鼻炎 068 慢性副鼻腔炎 069 急性又は慢性と明示されない気管支炎 070 慢性閉塞性肺疾患 071 喘息 072 その他の呼吸器系の疾患	<b><u>妊娠、分娩及び産じょく</u></b> 106 流産 107 妊娠高血圧症候群 108 単胎自然分娩 109 その他の妊娠、分娩及び産じょく
011 結腸の悪性新生物		
012 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物		
013 肝及び肝内胆管の悪性新生物		
014 気管、気管支及び肺の悪性新生物		
015 乳房の悪性新生物		
016 子宮の悪性新生物		
017 悪性リンパ腫		
018 白血病		
019 その他の悪性新生物		
020 良性新生物及びその他の新生物		
<b><u>血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害</u></b>	<b><u>消化器系の疾患</u></b> 073 う蝕 074 歯肉炎及び歯周疾患 075 その他の歯及び歯の支持組織の障害 076 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍 077 胃炎及び十二指腸炎 078 アルコール性肝疾患 079 慢性肝炎(アルコール性のものを除く) 080 肝硬変(アルコール性のものを除く) 081 その他の肝疾患 082 胆石症及び胆のう炎 083 膵疾患	<b><u>周産期に発生した病態</u></b> 110 妊娠及び胎児発育に関連する障害 111 その他の周産期に発生した病態
021 貧血		<b><u>先天奇形、変形及び染色体異常</u></b> 112 心臓の先天奇形 113 その他の先天奇形、変形及び染色体異常
022 その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害		
<b><u>内分泌、栄養及び代謝疾患</u></b>		
023 甲状腺障害		
024 糖尿病		
025 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患		
<b><u>精神及び行動の障害</u></b>		
026 血管性及び詳細不明の認知症		
027 精神作用物質使用による精神及び行動の障害		
028 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害		
029 気分[感情]障害(躁うつ病を含む)		<b><u>症状、徴候及び異常所見等で他に分類されないもの</u></b> 114 症状、徴候及び異常所見等で他に分類されないもの
030 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害		
031 知的障害<精神遅滞>		
032 その他の精神及び行動の障害		
<b><u>神経系の疾患</u></b>		
033 パーキンソン病		
034 アルツハイマー病		
035 てんかん		
036 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群		
037 自律神経系の障害		
038 その他の神経系の疾患		
<b><u>眼及び付属器の疾患</u></b>		<b><u>損傷、中毒及びその他の外因の影響</u></b> 115 骨折 116 頭蓋内損傷及び内臓の損傷 117 熱傷及び腐食 118 中毒 119 その他の損傷及びその他の外因の影響
039 結膜炎		
040 白内障		